

2011(平成23年)

広
報

びらとり

6

No.606

広大な大地を駆ける



芽生地区町営牧野入牧 (5月19日)

今月号は...

- もう地デジ化は済みましたか？
- ISO14001 取組状況報告
- 住宅用太陽光発電システム導入の補助を始めます
- 町のひろば
- 教育委員会からのお知らせ
- すこやかだより
- 図書館へいこう・・・ほか



地デジカ

@

°U V

@

24 æ A i O æ

/ n f W » ~ ~

~ ~

% o

· H

° S V

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

°

町ではこれまで国と協力しながら地デジ対策をすすめ、テレビ・新聞・広報などを通じて周知をしてきました。
しかし、地デジ完全移行の7月24日を前に、問合せが増えていますので、改めて平取町の状況をお知らせします。

@ % < e r æ

テレビ放送の受信方法は、地区や場所によりさまざまですが、目安として次の方法（下表参照）で受信することになります。

☆平取・振内・札幌・室蘭
・静内テレビ中継局

NHKや民放が山頂などに整備した大型の中継局です。平取町では、川向と振内町の山頂付近に設置されています。自宅にUHFアンテナを設置することで地デジの受信ができ、国内の多数の世帯がこの方法で視聴しています。

電柱ほどの小さな放送局です。難視世帯がまとまっている地域に有効な放送設備ですが、設置には国の許可が必要です。多くの条件があります。平取町では、二風谷と貫気別でこの方式による配信をしています。



ギャップフィラー
小型無線放送局

☆平取町CATV（光ケーブルテレビ）

役場から自宅まで地デジ専用光ファイバーを敷設し、視聴できるようにする方式です。天候や立地条件に左右されないメリットがありますが、整備コストが高額になるため、難視世帯と認定され、ほかに視聴する方法がない場合の整備とされています。
なお、ケーブルテレビを利用する世帯へは、一部費用負担をお願いしています。（納付書を夏以降に発送予定）

平取町各地区における地上デジタル放送の受信状況

	平取テレビ中継局	振内テレビ中継局	GF小型無線局	平取町CATV	共同受信施設組合	札幌テレビ放送局	静内・室蘭放送局
川向	▲			▲		▲	▲
紫雲古津	●						
去場	●						
荷菜	●						
本町	●			▲			
小平	▲			▲		▲	
二風谷	▲		●(2局)			▲	
荷負(八ッ川)		▲		▲		▲	
荷負本村			●(1局)			▲	
貫気別			●(4局)	▲			
芽生				▲		▲	
旭				▲		▲	
長知内		●		▲			
幌毛志		●		▲			
振内町		●		▲	▲(山手)		
仁世宇				●			
岩知志		▲		●			
豊糠					●		

● 大部分の世帯が受信できるもの
▲ 一部の世帯で受信できる（している）もの



アンテナを設置（調整）した、もしくは、ケーブルテレビを引いてもらった。でも、これだけでは地デジの視聴はできません。地デジの視聴には、対応テレビもしくは、チューナーを購入して設置しないと、電波が届いていても視聴できません。NHK受信料免除世帯や、町民税非課税世帯には、総務省で実施している

☆テレビ共同受信施設
これまで共聴組合による「アナログ放送」を視聴していた世帯の多くは、アンテナの設置やケーブルテレビによる視聴へと移行します。但し、振内山手団地と豊糠地区の共同受信施設は、デジタル化が完了していませんので、対応するテレビやチューナーの設置で地デジを視聴することができます。

これまで振内地区については、共聴組合に加入することでTVHを含む全局を視聴することができました。しかし、平成21年に開局した振内デジタル中継局は、空きチャンネル確保ができないという事情によりTVHを除いたNHKと民放4社のみの開局としてスタートしました。町としてもアナログ放送で視聴できていた局が見られなくなる事がないよう、町と国と放送事業者で協議を重ね、8月上旬にはTVH局の試験放送の開始が認められるよう整備が進められています。

@BU
@
S V H F W ^ ae ~ c ~



チューナー無償給付制度がありますので、詳しくは地デジチューナー支援センターへお問合せください。
(043-332-2525)

地上デジタル放送に関することは
デジサポ道央(011-351-1155)もしくは、まちづくり課
企画係(02-2222)まで



平取中継局（民放）

平取テレビ中継局を受信している世帯は、10月に一部のチャンネルが変更となります。本町地区のほか、ギャップファイラーやケーブルテレビを利用して視聴している町内全世帯が対象となります。
具体的には、テレビや録画機・ワンセグ機器など、地デジが視聴できる機器のチャンネル設定を変更しなければなりません。
総務省（デジサポ）によるチャンネル変更の対策室も役場内に設置される予定ですので、今後、さまざまな方法でお知らせします。

平取・振内中継局のテレビチャンネル番号

	HBC	NHK 教育	NHK 総合	STV	HTB	TVH	UHB
平取中継局							
GF小型無線局	55 (44)	49	51	57 (46)	61 (48)	47	53 (52)
平取町CATV							
振内中継局	34	16	18	28	36	整備中	30

※（）は、10月から変更になるチャンネル



ISO 14001 g æ

町では、ISO14001 認証を取得し、これまでに 2002 年度の温室効果ガス排出量を基準値とした、2008～2010 年度の取組みが終了しましたので、お知らせします。

温室効果ガス16.3%削減達成

◆環境保全効果

効果の分類	環境パフォーマンス指標	2002年度 基準値	2008年度 実績	2009年度 実績	2010年度 実績	2010年度 効果量
事業活動に投入する資源に関する環境保全効果 (△は削減量)	電力使用量 (kWh)	2,384,279	2,018,455	1,988,047	2,172,751	△ 211,528
	LPG (プロパンガス) 使用量 (m)	697	474	456	405	△ 292
	暖房用燃料 (重油 / 灯油) の使用量 (ℓ)	384,884	215,397	273,168	279,669	△ 105,215
	公用車燃料 (ガソリン / 軽油) の使用量 (ℓ)	49,553	39,842	31,186	41,809	△ 7,744
	コピー用紙使用量 (枚)	2,250,830	1,597,644	1,666,192	1,489,856	△ 760,974
事業活動から排出する環境負荷及び廃棄物に関する環境保全効果 (△は削減量)	水道水使用量 (m)	14,505	12,725	11,131	11,646	△ 2,859
	温室効果ガス総排出量 (t-CO ₂)	2,512	1,573	1,962	2,102	△ 410
	廃棄物等総排出量 (kg)	58,944	53,034	55,960	56,218	△ 2,726
	廃棄物最終処分量 (kg)	42,469	34,013	43,428	39,335	△ 3,134
	廃棄物リサイクル量 (kg)	16,475	19,021	12,532	16,883	408

○今後の環境ISO認証について

昨年度、ISOの認証期間でもある3年を1サイクルとした取組みが終了し、現在、また新たな環境目標を掲げ、各項目の削減・抑制に取組んでいます。

近年、自治体に広がりつつある、環境ISOの返上については、新聞・報道などでご存知かと思えます。これまで道内の数多くの自治体でも環境ISOの認証を取得してきましたが、「職員の環境意識向上」や「経費削減」、「独自のシステム構築」などを理由に、全国的に返上傾向にあります。平成23年5月10日現在、北海道では平取町のみが認証を継続している状況です。

町では、12月に認証期間が終了しますが、職員一丸となり、3回目の認証取得を目指しています。

○環境ISOをご家庭から！

福島原発事故の影響を受け、電力不足が心配される中、企業をはじめ各家庭でも積極的に節電の取組みが進んでいます。

テレビ等で効率的な節電の仕方が紹介され、店頭にはさまざまな省エネグッズが並び、環境問題を考え、ご家庭でISOに取り組む機会です。まずは、節電から始めてみませんか。

家庭でできる節電 7つのポイント

action 1
こまめにスイッチオフ!
スイッチオフで電気使用は必要最小限に!

action 5
照明で節電!
明るさや点灯時間を調節して節電!

action 2
待機電力を削減!
使用していない場合にも電力が消費される待機電力を削減!

action 6
テレビで節電!
主電源OFF・明るさを調節して節電!

action 3
エアコンで節電!
設定温度・風向きを調節して節電!

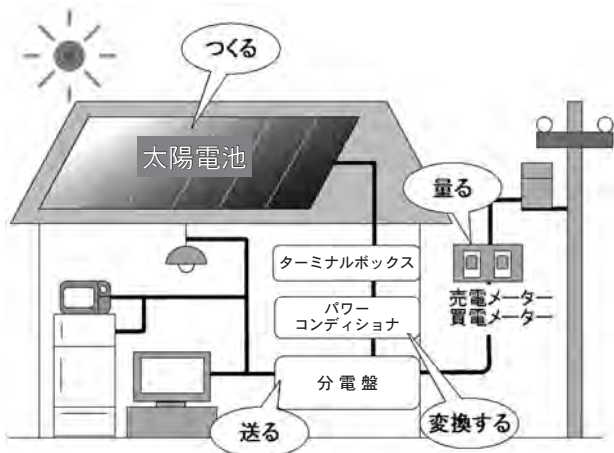
action 7
他にもこんなところで節電!
生活スタイルを見直して節電!

action 4
冷蔵庫で節電!
扉の開閉時間を短く、詰め込み量も考えて節電!

台所、トイレ、洗濯、お風呂・洗面所など、生活スタイルの見直し

※環境省「みんなで節電アクション」より抜粋

ISO14001って？
組織活動が環境に及ぼす影響を最小限に
くい止めることを目的に定められた環
境に関する国際的な標準規格です。



g
o
u
z
i
v

私たちの生活に欠かせない電気は、さまざまな方法で作られて家庭まで届けられています。

しかし、従来の火力や原子力発電などは地球環境への影響が大きいため、新たなエネルギーの開発が望まれています。

そこで無限、無公害のエネルギー源である太陽の光を利用した「太陽光発電」が注目されています。

太陽光で節約と環境保護を 住宅用太陽光発電システム導入の補助を始めます

z
i
>
d

太陽光発電は、1954年に発明された古くからあるものですが、性能やコストの問題から火力や水力、風力などほかの発電方法よりも優先とならなかったため、主に小電力な機器（電卓など）に利用されてきました。

しかし、近年の技術の進化による高性能化と低価格化が進み、初期導入コストはまだ高いものの一般家庭でも住宅用の太陽光発電システムとして導入が進んでいます。

z
p
z
i
>
d

自宅の屋根などに、太陽光を受けるためのパネル（太陽電池モジュール）を設置し、そこで発電した電気を家庭内で使用できるものに変換（インバータ）して利用します。また、使用量よりも発電量が大きい場合は、余剰分を電力会社へ逆送電して買い取ってもらうことができます。晴れた日中はもちろん発電効果が大きく、売電する量も大きくなります。

このようにシステムの設置規模や性能、家庭内での電気の使用量によりますが、平取町のような日照の多い地域では、年間の電気料の軽減が期待できます。



高性能化する太陽電池モジュール

%
<
S
X

町では、環境負荷の少ない太陽光発電の普及を図りながら地球温暖化防止に寄与するため、今年度より住宅用の太陽光発電システムを設置導入する世帯へ、補助金を交付する制度を創設しました。

対象となる経費は、省エネナビ（電力を金額に換算して表示する機器）が設置されているもので、未使用のものであること。電力会社と電灯契約を締結するもの。合計最大出力が10キロワット未満であるもの、そのほか別表の費用が対象となります。

～別表～

交付対象費用	備 考
太陽電池モジュール設置費	太陽光を電気に変換して発電する
架台設置費	太陽電池モジュールを屋根等に固定する
接続箱設置費	電気の逆流防止及びサージを吸収する
直流検開閉器設置費	点検時に太陽電池出力のシステムを遮断する
インバータ設置費	直流電流を交流電流に変換する
保護装置設置費	電力会社の配電等に接続する
発生電力量計設置費	発生した電力量を計量表示する
余剰電力販売用電力量計設置費	電力会社へ販売する余剰電力を計量表示する
配線・配線器具設置費	配線部材・配線機具
省エネナビ設置費	消費電力の総量を金額に換算して表示する
その他工事に関する費用	

補助される額は、太陽光発電システムの最大出力の1キロワットあたり7万円で、限度額20万円まで補助を受けることができます。

なお、補助の対象となるにはいくつかの要件がありますので、設置を検討されている場合など、詳しくはまちづくり課企画係までお問合せください。

(☎212222)

ATJのひろば



愛しむ郷土の未来へ植樹

グリーンフェスティバル (5/21)

第23回平取町グリーンフェスティバルが、旧荷負小学校敷地内にて行われました。

今年国連が定めた「国際森林年」の記念すべき年になります。貫気別小学校5年生 川上雄也さん、6年生 木村一稀さんによる「緑の宣言」がなされた後、植樹を行いました。それまで降っていた雨が嘘のように止み、町木「カツラ」の記念樹をはじめ、「エゾヤマザクラ」、「ドウダンツツジ」など、合計57本を参加者80名により、大切に植樹されました。

植えられた木々が、地域に根付いたころ、立派な花が咲くことでしょう。

今、原子力発電を考える

トマト大使地域還元事業 (5/21)

平取町地域資源活用再生協議会（会長 佐々憲一氏）では、委嘱している「トマト大使」の1人である環境ジャーナリストの石弘之氏を招き、環境講演会「福島原発の今とこれから」を開催しました。

会場のふれあいセンターびらとりに来場した約60名に、福島原発の現状などを、スリーマイル島やチェルノブイリで起きた原発事故と比較しながら、わかりやすく解説してくれました。

今、日本の電力の30%が原発によるもので、それは1990年の生活水準に戻すだけで減らせる量とのこと。脱原発と節電、考えてみませんか。



「イナキビ」豊作にな～れ

振内小学校 (5/23)

振内小学校では、イナキビの栽培・収穫から料理までの伝統的食文化を学ぶ授業に、今年は3・4年生が挑戦します。

伝統的生活空間イオル再生アドバイザーの川奈野一信さんの指導を受け、畑に溝を作り、種をまき、最後に両足を交互に使って、土をかぶせます。「昔の子どもは、こういう作業を当たり前に行っていたんだよ」というお話を聞きながら、児童たちは真剣に作業を行い、「お家でも育ててみたい」と、積極的に種をもらう場面もありました。

イナキビは、間引き・雑草取りなどで手入れを行い、9月ごろ収穫・脱穀し、12月には伝統食の実習を行う予定です。





体操で、地域の繋がりを

振内町民ラジオ体操 100 日大会 (5/24)

昭和 60 年から続く、振内町民ラジオ体操は、開催初日、役場振内支所前に 40 名が集まり、福澤一光振内自治会長の「緑の中、地域のみんなで体操し、健康のため、100 日間頑張りましょう」という挨拶で始まりました。

5 月にしては肌寒い朝でしたが、子どもから大人まで、スピーカーから流れる軽快なリズムに合わせ、元気に体操をしていました。

北海道指導林家に認定

振内町 樫野 公さん (5/26)

地域の模範となる林業経営者に対し、道が認定する「北海道指導林家」に、樫野さんが選ばれ、日高管内で 15 人目、町内では 3 人目の認定となりました。

樫野さんは自らの山林のカラマツ材で自宅兼店舗を建設するなど、積極的に地材を PR し、現在は、沙流川森林組合の組合長の要職に就き、林業の発展に大きく貢献されています。

町長室で北村健日高振興局長より認定証が手渡され、「皆さんが山に親める環境づくりに取り組みたい」と抱負を述べていました。



可憐な白い花に誘われて…

すずらん観賞会 (5/28)

5 月 28 日から 6 月 5 日まで開催された「すずらん観賞会」。今年の開花は例年より遅めでしたが、期間中に少しずつ蕾を膨らませ、愛らしい花を咲かせました。

ほのかなすずらの香りに包まれた会場では、根付きすずらのプレゼントが好評で、手にした一人は「家に帰ったら、さっそく育ててみたい」と話してくれました。また、バーベキューコーナーも家族連れなどで賑わいを見せ、来場者はびらとりの初夏を楽しんでいました。

元気な“びらとり牛”が集合 小平 家畜共進会 (6/7)

昨年、口蹄疫の侵入予防・防止により中止されていた家畜共進会でしたが、今年は町内から、57 頭の“びらとり牛”が旧平取家畜市場に集まり、大変元気に審査を受けていました。

道内でもレベルの高い、安全・安心なびらとり牛の育成を、これからも期待いたします。

肉用牛の部最優秀賞



かつきよ号
(振内町 高橋 武さん)

乳用牛の部最優秀賞



フラワーノマド ポリ号
(振内町 奥村潤平さん)

教育委員会からのお知らせ

挑戦者 16 人感謝の気持ちを 2 つの新記録に

～貫気別中学校体育祭 先輩、教職員も加わって～

6月4日、町内3中学校で一齐に体育祭（体育大会）が開催されました。

貫気別中学校では、大会スローガン「百戦錬磨 Road to Final Champion」のもと、全校16人の生徒が、最後の体育祭ができることへの感謝を胸に、昭和22年開校以来2000人近くの先輩たちが競い、築き上げてきた記録に挑戦者としました。そして、見事、男子800mと男女混合4×100mの2種目で貫中体育祭記録を書き換えました。

生徒たちの懸命な姿に熱い声援が送られ、プログラム後半には、この春卒業した先輩や保護者、教職員も加わった競技等、参加した全ての人の思い出に残る体育祭となりました。



児童生徒通学用バス 7 路線を運行

町内で運行している児童生徒用の通学用バスには、児童生徒のみと、一般町民も乗車するバスの2種類があります。

運行の現状については、表のとおりですが、それぞれ町内の運行業者が委託運行し、児童生徒、一般町民の乗客の安全・安心を維持するため道路交通法を遵守し運行をしています。



また、各学校においては添乗指導等、児童の安全指導に努めており、貫気別小学校では登下校のバス乗車・降車指導を日常的に実施しています。

運行地区	乗車対象	運行実施業者
川向～本町	児童生徒 一般町民	(有)平取ハイヤー
芽生～貫気別	〃	キタグニ運輸(株)
旭～貫気別	〃	〃
長知内～振内町	児童生徒	(有)振内交通
岩知志・仁世宇～ 振内町	〃	〃
豊糠～振内町	〃	〃
荷負～貫気別	〃	(株)川上砂利工業

一人で悩まないで、まずは相談しよう!!

進学や進級に伴う学校生活の変化による様々な悩みをいつでも相談できるよう、北海道教育委員会は、道内児童生徒全員を対象に、「相談窓口紹介カード」を配布しています。

悩み事があれば保護者や学校の先生など身近な人はもとより、相談しやすい機関に電話するなど、ご家庭で話題にしていただきますようお願いいたします。

子ども一人ひとりを支えることは大人社会全体の責任です。

掲載している相談窓口につきましても、電話による相談が可能ですのでご利用ください。



子ども専用フリーダイヤル (道立教育研究所内)	0120-3882-56 0120-3882-86	24時間受付
平取町教育委員会	01457-2-2619	月～金 8:30～17:15
日高教育局教育相談電話	0146-22-1325	月～金 8:45～17:30
日高子ども家庭支援センター	0146-24-4050	24時間受付

北海道キルトウィーク見学 ～女性教養講座～

5月19日、北海きたえーるでの「北海道キルトウィーク2011」の見学会に26名が参加し、目と心を楽しませてきました。

会場内では、タレントのキャシー中島さんが、自身の39年間にわたるキルト経験談とその魅力について「39キルト」と題しての講演もありましたが、一同は、数多くある作品の素晴らしさに感激。参加者の一人である貫気別の菊田裕子さんは「できあがった作品に、さらにキラキラ光る飾りをつけるだけで、こんなに雰囲気が変わるとは…」と話していました。



キルトとは…

表地と裏地の間に薄い綿を入れ、重ねた状態で指し縫い（キルティング）したもの。日本では、多色の布を縫い合わせたパッチワークキルトが主流。



ミニキルト展に平取から4名の方が出品しました

義経大学生がリサイクルセンターを見学



「平取義経大学高齢者教室」は、5月12日の学習日に、昨年から稼働した衛生施設組合のリサイクルセンターを見学しました。今後も生きがいとやすらぎのための学習を行っていきます。



放課後子ども教室の開設

小学校の放課後に安全な子どもの居場所づくりとして、二風谷生活館と貫気別町民センターで、週4回、開校日の午後に放課後子ども教室を開設しています。

一定のきまりの中で宿題や自由遊びなど、友達との楽しい時間を過ごします。



二風谷生活館での様子

教育委員会からのお知らせ

リトルラビットスポーツクラブ開講 ～今年も楽しくスポーツを～

小学生を対象に、スポーツをすることの楽しさを知ってもらうため、様々なスポーツが体験できる、「リトルラビットスポーツクラブ」が5月18日に本町地区、5月19日に振内地区、6月9日に貫気別地区で開講しました。

1回目のクラブでは、いろいろな運動の基礎となる能力や、身体の動きを総合的にみる「体力テスト」を実施し、「立幅とび」、



上体おこし（本町）

「上体おこし（腹筋）」、「腕立伏臥腕屈伸（腕立伏せ）」、「時間往復走」の4種目を行いました。参加した子どもたちは、仲間と競い合いながらも、楽しそうに自分の体力の限界に挑戦していました。



立幅とび（振内）

当クラブでは、年間を通じて「走る」「跳ぶ」「投げる」などの基本的な動作を取り入れながら、ドッジボール、大縄とび、カローリング、水泳などを行います。

【通称「リトラビ」 ※逆に読むと「びらとり」】

スポーツ少年団紹介



平取義経剣心会スポーツ少年団

正々堂々、真向勝負!!

- 創立年 昭和43年（平成18年、道場連盟加盟に伴い、義経剣心会の道場名を兼ねる）
- 指導者数 9名 代表指導者 木下正人（剣道錬士六段）
- 団員数 26名（幼男1名、女1名、小学男9名、女7名、中学男6名、女2名）

週4回の練習を行っていますが、基本稽古を中心に行っています。この小さなまちでも全道大会や全国大会に挑んでも負けないチームづくりを目指し、日々、精進しています。

剣道は、剣の理法の修練による人間形成の道との基本理念があるとおり、子供たちが立派に成長するよう活動を行っています。どうぞ、気軽に稽古を見学にきてください。

最近の試合結果

- 第8回瀧澤栄八杯少年剣道大会（4/29 千歳市）

【個人戦】

小学生女子の部（62名参加） 優勝：木村有稀

- 第4回清柳杯少年剣道大会（5/1 音更町）

【団体戦】小学生高学年の部（40チーム参加）

準優勝：木村有稀、木村裕斗、木村一稀、安田千幸、小山椎名

【個人戦】

小学生低学年の部（91名参加） 準優勝：小山和馬
小学生女子の部（75名参加） 優勝：木村有稀



旧マンロー邸（北海道大学大学院文学研究科・文学部二風谷研究室）を観る

二風谷を流れるオサッ川の河口を望む段丘上に、ヨーロッパの古民家を想わせる邸宅「旧マンロー邸」があり、平成12年に「登録有形文化財」、平成19年には「重要文化的景観の形成に重要な建造物」と、相次いで国の文化財とされました。この邸宅は、昭和8年4月に建てられたニール・ゴードン・マンロー氏の住宅兼診療所で、完成以来78年が経過した今日でも、二風谷の近・現代史を伝える貴重な建造物として、多くの人に親しまれています。

【二風谷への移住】 マンロー氏の二風谷への移住は、昭和4年秋に米国ロックフェラー財団に人類学研究のための資金助成を申請し、翌年に交付されたことが大きなきっかけとなっています。同年5月には英国・王立人類学研究所の地方通信員に発令され、道内に在住してアイヌ文化研究を進めることが可能となったのです。居住に当たっては、アイヌの古老が多く住む旧静内町と平取町二風谷が候補地となり、故郷スコットランドの景観に似ている二風谷を永住の地に決めました。



昭和6年7月、自宅建築のために二風谷の土地を購入し、同年秋から木村チヨさん（昭和12年結婚・入籍）を伴って、二風谷に居住しました。その後、昭和8年4月にコンクリート造の自宅が完成し、周辺にドイツウヒ等の成長の早い樹木を、畑には梨・ブドウ類を植えました。

【マンロー氏の功績】 二風谷におけるアイヌ文化研究において特筆すべきは、3本の無声映画を撮影し、地域の文化伝承記録としてしっかりと後世に伝えていることです。昭和5年から3カ年にわたり「イオマンテ（熊送り）・ウウェポタラ（悪魔払い）・チセノミ（新築祝い）」を相次いで撮影し、特に「チセノミ」では、マンロー邸の前庭にチセの屋根半分のオープンセットを設置し、臨場感が出ていました。また、地元住民の方々をはじめ、道内各地からアイヌの古老達を自宅に招いて、儀式・宗教関係の伝統習慣等に関する知見を記録に収めました。



【マンロー氏の没後】 旧邸宅の所有権が幾度も移り変わった末、北海道大学に寄贈され、昭和42年6月に同文学部二風谷分室として開所しました。昭和50年には、二風谷アイヌ文化保存会（当時）により「マンロー氏の顕彰記念碑」が建立され、その除幕式が氏の誕生日の6月16日に挙行されています。

近年においては、平成14年、「海を渡ったアイヌの工芸—英国人医師マンローのコレクションから—」の展覧会が札幌と横浜で開催され、氏のアイヌ文化研究が再認識されました。

旧マンロー邸は、平成21年から北海道大学の協力による一般公開（5～10月：詳しくは博物館ホームページをご覧ください）していますので、ぜひ一度、この古い趣のある洋館とその雰囲気を楽しんでみてはいかがでしょうか。

—マンロー氏の経歴—

1863（文久3）年6月16日	スコットランドのダンディー市で出生
1891（明治24）年5月	来日、医師として活躍（横浜市32年、軽井沢町5年、二風谷11年在住）
1905（明治38）年2月	日本に帰化、その間、人類学研究者として日本文化・アイヌ文化を研究 晩年の二風谷では、アイヌの人々への医療奉仕を行う
1942（昭和17）年4月	二風谷で永眠、軽井沢に墓を建て分骨（遺骨の一部は、二風谷共同墓地に埋葬）

すこやかだより

－保健福祉課－

はつらつウォーキング 『みんなで歩こうDAY』

健康づくり・介護予防の一環として、偶数月に、はつらつウォーキング「みんなで歩こうDAY」を実施しています。はつらつウォーキングでは、主にノルディックウォーキングという歩き方を用い、集まったみなさんと一緒に平取町の自然を楽しみながらウォーキングをしています。



ノルディックウォーキングとは、2本のポールを使ったウォーキングで、フィンランドのクロスカントリースキーの選手が、夏の筋力維持や強化のために改良したトレーニングです。普段歩く場合は半身の運動が中心ですが、ノルディックウォーキングはポールを使うため、無理なく全身運動が可能となります。この全身運動で期待できる効果は、心肺機能の強化、動脈硬化・高血圧など生活習慣病予防、メタボ対策のほかに、肩こりの緩和や、腹部・二の腕のシェイプアップなどもあります。参加されているみなさんの

中には、元気にはつらつと歩く方や、のんびりと自然や会話を楽しみながら歩く方、普段の運動不足を解消するために歩く方など、さまざまな方がいます。

8月・10月の「みんなで歩こうDAY」は、講師の指導のもと行い、ほかの偶数月4回は、「すこやかロード」と名付けたコースをみなさんで歩く予定をしています。年齢、性別を問わず誰でも参加できますので、季節の移りを感じながら、みなさんも自分のペースと一緒に歩いてみませんか？



みんなで歩こうDAY (4月25日)

シニア

エプロンサークルに 参加しませんか？

「もつと料理教室をやってほしい」と、3地区で年1回開催している「男のエプロン教室」の参加者から声があり、平成17年に「シニアエプロンサークル」がスタートしました。

対象者は60歳以上の男性で、料理を少しでもやったことのある方。年6回(奇数月の最終月曜日)ふれあいセンターびらとり栄養実習室に集まり、献立を考えて、食材の購入から調理、そして会話も楽しみながら、試食会を行っています。

今年度、1回目は5月30日に行われました。まずは、参加したメンバーから会費を集め、献立を話し合います。この日は「海鮮ちらし」と「お吸い物」をつくることにしました。次に、買い物リストを作成し、自分たちで買い出しに出かけます。食材が揃ったら、作業を分担しながら調理しますが、これも自分たちで手順も考えながら進めていきます。とても自由を楽しんで

料理をしている姿が見られます。そして、お待ちかねの試食会。彩のいい華やかな出来に、みなさんの顔から笑みがこぼれ、もちろん味も大満足でした。



豪華「海鮮ちらし」と「お吸い物」

自分たちで考えながらつくり、みんなで楽しく食べる食事は本当においしいものです。みなさんも健康の基本である「食」について、改めて考えてみませんか？ 多数のご参加をお待ちしています。

また、料理初心者の男性については『男のエプロン教室』があります。2〜3月頃の開催予定で、後日「まちだより」等にてご案内しますので、ぜひご参加ください。

保健福祉課 保健推進係

(☎ 4・6111)

図書館へいこう

☆開館時間

火～金曜日 10:00～18:00

土・日曜日 10:00～17:00

☆休館日

月曜日休み、月曜日が祝日の場合は月曜日と翌日が休みとなります

7月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	④	5	6	7	8	9
10	⑪	12	13	14	15	16
17	⑱	⑲	20	21	22	23
24	⑳	26	27	28	29	30
31						

8月

日	月	火	水	木	金	土
	①	2	3	4	5	6
7	⑧	9	10	11	12	13
14	⑮	16	17	18	19	20
21	⑳	23	24	25	26	27
28	㉑	30	31			

※□は休館日です。

It's New! 新しい本が入りました

ここに掲載されたもの以外にも、たくさんの本がありますので、お気軽に図書館（☎4-6666）までお問合せください。

あなたの一冊のお手伝いをします。

【小説・エッセイ】

『偉大なるしゅららぼん』

／万城目学

『神様のカルテ』／夏川草介

※2もあります。

『放課後はミステリーとともに』

／東川篤哉

『完全なる首長竜の日』／乾緑郎

『やめないよ』／三浦知良

『陰陽師 醍醐ノ巻』／夢枕獏

『諏訪の妖狐』／平岩弓枝

『たまゆら』／あさのあつこ

『ウエディング・ベル』

／五十嵐貴久



【家庭・生活・趣味】

『おかず練習帳』／朝日新聞出版

『子どものまんぶくごはん』

／コウケンテツ

『サンリオキャラクターの

フェルトマスクット&こもの』

〈改訂版〉／ブティック社



【社会・経済・政治】

『東日本大震災』／朝日新聞出版

『日本復興計画』／大前研一

【その他】

『イングリッシュ・モンスターの最強英語術』／菊池健彦

『新生EXILE』／本郷陽二

『「生まれ順」診断BOOK』／島田裕巳



図書ワゴン（移動図書館車）

7月の運行日程

7日（木）【貫気別地区】

11:00～11:30 荷負 遠藤和江さん宅前

11:45～12:30 貫気別生活館

12:45～13:15 芽生生活改善センター

13:30～14:00 旭生活館

8日（金）【振内地区】

11:45～12:30 山の駅ほろしり館

12:45～13:15 岩知志ふれあい館

13:45～14:15 豊糠生活改善センター

※利用者カードなしでも、その場で貸出します。

※本の返却や、不要になった本のご寄贈も受け付けています。ぜひお立ち寄りください。

充実のラインアップ～第3弾～

DVD・図書に続き、新しく買ったCDの登録作業が完了し、図書館のカウンター前において一斉展示を行っています。

クラシック・ロック・演歌・邦楽・洋楽・落語など、より一層幅広いジャンルの作品を数多く楽しんでいただけるようになりました。

図書館のAVブースで聴くこともできますので、ぜひご利用ください。

（以下でご紹介するのは、ほんの一部です。）

- ・レディー・ガガ『ザ・モンスター』
- ・KARA『BEST 2007 - 2010』
- ・EXILE『FANTASY』
- ・AKB 48『SL SET LIST』
- ・槇原敬之『不安の中に手を突っ込んで』
- ・辻井伸行『感動のヴァン・クライバーン・コンクール・ライブ』
- ・『スーパー戦隊主題歌全集 TVサイズ!』
- ・『ドラえもん映画主題歌大全集』
- ・『それいけ!アンパンマン 10ベストヒット』
- ・五代目三遊亭円楽『芝浜 寄席若竹最後の日』



■見事に描かれた「義経」と「弁慶」 画：増田 美千晴
(株式会社平村建設より義経神社へ贈呈)

戸籍の窓口

○お誕生おめでとう

高橋 ^{みひろ} 蕾央 ちゃん 5・2 伸明 (本 町)
 貝澤 ^{ここみ} 心美 ちゃん 5・20 幸希 (二風谷)
 橋尾 ^{ゆうさく} 優作 くん 5・26 教路 (貫気別)
 藤谷 ^{ゆうき} 侑生 くん 5・31 直樹 (本 町)

○おくやみ申し上げます

南澤 忠 さん 5・8 87歳 (芽 生)
 北嶋 裕 さん 5・16 67歳 (二風谷)
 車無田勇二 さん 5・18 93歳 (幌毛志)
 濱口キクエ さん 5・24 97歳 (荷 菜)
 大澤 勝樹 さん 6・3 66歳 (川 向)

町の人口

人 口	5,608	(4)
男	2,698	(1)
女	2,910	(3)
世帯数	2,599	(8)
外国人登録数	126	

()内は前月比 5月末現在

すずらん短歌会詠草

ハイビスカスの甘き香りは風に乗る
 厨くりやに立ちし吾によりくる
 ふまれてもふまれても立つ雑草くさのように
 我れもなりたい病に勝ちたい
 「春彼岸」隣り近所の出前持ち
 やったりとったり仏も笑うや
 ひとり居となりて七年早いもの
 双子あに生れし娘に助けられ
 チャンネルをかえてもかえても地獄絵よ
 関東東北のするどき爪跡

市橋恵美子
 中沢三二子
 相田のぶ子
 高橋 洋子
 中原千鶴子

発行…平取町役場 編集…総務課広報広聴係
 この広報誌は資源保護のため再生紙を使用しています。